



きくちの横顔

2010年
マレーシア No.2

創刊号に続き、2010年8月、JICA(独立行政法人国際協力機構)主催の教師海外研修、マレーシアにて11日間の研修視察について掲載いたします。

◆クロッカー山脈公園局訪問

貴重な生態系の残るクロッカー山脈。こちらの宿泊施設ではガスを利用することができないためシャワーは水です。川でお風呂に入ることには慣れていたのでそれほどの抵抗はありませんでした。

日が暮れてから行われたナイトウォークでは青年海外協力隊の方から日本には生息しない生物の生態について伺い、暗い中で耳を澄ますと多様な生物の鳴き声が聞こえてきました。この山脈は地域の人々の大切な水供給源となっています。翌日も散策を続ける中で様々なお話を伺い、この自然を保護することの意義を強く感じました。

◆ONE MALAYSIA

マレーシアはマレー系、中国系、インド系の民族が住んでいる他民族国家。人種を始め言語や文化、宗教など様々な違いを認め合い、「ワンマレーシア」を合言葉にひとつにまとまろうと努力しています。

こんな話を聞きました。マレーシアで人気のファーストフード店と言えばケンタッキーと答える人が多いようです。マクドナルドも人気がない訳ではないとのことですが、ケンタッキーは店舗数も多く24時間営業の場合もあります。日本とは逆のような気もしますが、それはマレーシアの人々の宗教に理由があるようです。インド系民族が多いヒンズー教徒にとって豚は汚れた生き物、またマレー系民族が多いイスラム教徒にとって豚は汚れた生き物。両者にとってそれぞれの肉は宗教上の理由で食べることはできません。このことから鶏肉を使うケンタッキーが最も人気のファーストフードとなっていることにも納得ができます。

他民族国家ならではの、日本とマレーシアの文化の違いを感じるお話でした。ともあれマレーシアのケンタッキーは日本の値段と比べて半分程度、何よりマレーシアの鶏肉はジューシーでとても美味しいので機会があればぜひお試しください。

◆施設での貴重なお話

サバ州では地域に住む人々の文化および伝統的生活を維持しながら環境保全を進めることを大きなテーマとして掲げています。

地域の制度や政策にいたる様々な分野にまで協力を広げるJICAは、コミュニティ・ユース・ゾーンという考え方を提唱し、現地の人々が生活するための資源利用ができる区域を明確にし、人と自然が共生する環境整備にも取り組んでいます。環境分野のお話を伺った後、現地スタッフのご配慮で戦時中に暴虐の限りを尽くした日本軍のお話を現地の方から聴くことができました。

国のエゴによる国際紛争が現地の人々の生命を脅かし、どれほどの苦痛を与えるかということを実感させられました。

◆日本語で学ぶ学生たち

JICAは発展途上国に対して有償・無償の資金協力、人材育成や技術協力を行う機関。日本への留学を希望する学生たちとその指導にあたる教員の取り組みを視察しました。

ボルネオ島からマレー半島へ。この大学では1・2年生で日本語の基礎を学び、3・4年生では日本語で授業を受講するという取り組みをしていました。見学时に行われていた授業は電子工学。私も工学部出身者として授業を見学しましたが、日本の理工系大学で行われている授業と変わらない内容でとても驚きました。日本語が母国語ではない学生たちの目は真剣そのもの。このような学生たちが将来日本へ留学し、そこで得た技術をマレーシアへ持ち帰り、日本との架け橋になることは両国にとって有益なことです。多くの学生がそのチャンスをかきとりたいと感じました。



■現地の人からお話を伺う研修参加者



■受講風景

区民相談・法律相談 窓口コーナー

東京都荒川区荒川 2-2-3 荒川区役所内 5階 公明党控室
03-3802-3111(代) 内線 3636・3637
無料法律相談：毎月第三金曜日(8月は除く)

法律に関する難しい悩みも遠慮なくご相談ください。私は以前、地域の方からご相談を受け、この法律相談をご案内し、大変喜んでいただくことができました。弁護士に相談するとお金がかかるのでは…そんな心配はご無用です。公明党の法律相談では党から依頼を受けた弁護士が無料で相談を伺い、適切なアドバイスをすることができます。

きくち秀信 ハイラインニュース

2011年 秋季号



◆発行/きくち秀信 励ます会 平成23年9月発行 〒116-8501 東京都荒川区荒川2-2-3 TEL-03-3802-3111

ごあいさつ

荒川区議会議員となり間もなく半年。また、朝の駅頭や休日の街頭などで遊説をさせていただくようになり、1年が経とうとしています。この間、私に対応させていただいた区民相談は200件以上。保育園の入園相談や高齢者介護の問題、交通安全対策や防災対策、中には弁護士を交えての相談など、困っている全ての区民の皆様に対し、誠実にお応えしてまいりました。

簡単に解決できる問題は皆無に等しく、常に真剣勝負です。しかし、問題を解決することができた時の区民の皆様笑顔を見たとき、どこまでも大衆に奉仕する議員として活動していこうと決意を新たにいたします。

この1年間、応援して下さった全ての皆様への感謝を決して忘れることなく、益々活発に議員活動を展開してまいります。どうか今後ともご支援賜りますようお願い申し上げます。



地域だより 第1回「オクノテマルシェ」開催

「訪れたい街づくりの会-オクノテ」は小台地域を中心とした6商店街の有志が集まり、商店街の活性化にとどまらず、生活者目線で新しい街づくりを推進することを目的として活動を展開しております。街全体が子どもの成長を見守り、お年寄りのそばに寄り添う、住民がつながり合う街づくり「生まれて、育て、老いてよし」をスローガンに、あらかわ遊園や都電といった地域資産を活用した活性化、空き店舗の活用や高齢者の雇用促進など、次々に具体化を計画中。

「賑やかだったあの街を取り戻したい」そんな声を聞くたびに、なんとかお力になれないかと思っていたそんな折、第1回「オクノテマルシェ」が開催されると耳にしました。福島県石川町、つくば市の方々が野菜や物産品など販売します。

人が集まれば必然的に消費が生まれ、経済活動が促進され、商店街の活気も必ず戻ってきます。休日はオクノテマルシェをお楽しみに。

- 開催日時：9月24日(土)、25日(日) 9時~15時
- 主な場所：小台本銀座柳会(旧小台通りの小台駅側)



- ### イベント
- 町会対抗焼きそばグランプリ
 - 押し相撲大会 (第1回オクノテ場所)
 - 移動アスレチック
 - 昔遊び体験
 - 手ぶらで銭湯